

エイブル

オーナーズレター

家主様・オーナー様の目線で、賃貸経営に関する最新ニュースをお届けします。

安心・快適で

豊かな「暮らし」を

ご提案します。

株式会社エイブル

https://www.able.co.jp/

<発行> 株式会社エイブルホールディングス広報室／株式会社エイブル管理事業本部

給与所得控除の増額

令和6年分までは、子の給与収入（会社から支給された額面の総額）が103万円を超えると、給与所得控除（55万円）を引いた後の所得が基礎控除の48万円を超え、親は63万円の扶養控除を受けられなくなる仕組みでした。

表① 基礎控除額一覧表 ※出典：国税庁 No.1199 基礎控除

納税者本人の合計所得金額	控除額		
	令和6年以前	令和7年分 令和8年分	令和9年分以後
132万円以下	48万円	95万円	95万円
132万円超 336万円以下		88万円	58万円
336万円超 489万円以下		68万円	
489万円超 655万円以下		63万円	
655万円超 2,350万円以下		58万円	
2,350万円超 2,400万円以下	32万円	48万円	48万円
2,400万円超 2,450万円以下		32万円	32万円
2,450万円超 2,500万円以下		16万円	16万円
2,500万円超	0円	0円	0円

基礎控除額の変更

所得税の確定申告書において、所得を計算するために収入から引き算する金額を「控除額」と言います。控除額が多いほど、所得税負担は軽くなります。従来、年間所得2400万円以下の人の基礎控除は一律48万円でしたが、令和7年分からは表①のように所得金額に応じて控除額が段階的に変わる仕組みに変更されました。例えば、合計所得金額が489万超、655万以下では63万円、655万超、2350万以下では655万超、2350万以下では58万円です。

確定申告の季節です！

103万円の壁はどう変わった？

2月16日から3月16日は令和7年分の確定申告の期間です。基礎控除額の変更と特定親族特別控除の導入が行われ、控除内容や記入欄を誤ると、本来受けられる控除を逃してしまつ可能性があります。今回の申告の注意点を整理します。

特定親族特別控除の導入

令和7年分からは、給与所得控除が65万円に引き上げられ、扶養控除の子の所得の基準が58万円以下に引き上げられました。結果、扶養控除を受けられる子の給与収入が123万円以下となりました。

給与所得控除の増額

今回の申告で特に注意したいのが控除の記入欄です。扶養控除と特定親族特別控除は、記入欄が異なります。

対象となる子が複数いる場合、

- 扶養控除
- 特定親族特別控除

をそれぞれ該当する欄に分けて記入入欄の違いに注意

扶養控除

令和7年分からは、給与所得控除が65万円に引き上げられ、扶養控除の子の所得の基準が58万円以下に引き上げられました。結果、扶養控除を受けられる子の給与収入が123万円以下となりました。

扶養控除

令和7年分からは、給与所得控除が65万円に引き上げられ、扶養控除の子の所得の基準が58万円以下に引き上げられました。結果、扶養控除を受けられる子の給与収入が123万円以下となりました。

特定親族特別控除の導入

令和7年分からは、給与所得控除が65万円に引き上げられ、扶養控除の子の所得の基準が58万円以下に引き上げられました。結果、扶養控除を受けられる子の給与収入が123万円以下となりました。

扶養控除

令和7年分からは、給与所得控除が65万円に引き上げられ、扶養控除の子の所得の基準が58万円以下に引き上げられました。結果、扶養控除を受けられる子の給与収入が123万円以下となりました。

今月のプレゼント！

「エイブル白馬五竜」

リフト券ペアチケット

5組

10名様

長野県北安曇郡白馬村になる「エイブル白馬五竜」は、良質なパウダースノーで多彩なゲレンデと充実したレストラン・温泉施設など、初心者から上級者まで1日たっぷり楽しめるスキー場です。

今回は、オープン 55 周年を迎えた「エイブル白馬五竜」をお楽しみいただけるリフト券ペアチケットを、5組 10 名様にプレゼント！

QRコードを読み込んで簡単に応募いただけます！

※締切／2026年2月28日（土曜）

毎月末に抽選、当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。

※QRコードの読み取りが難しい方は以下 URL から応募フォームにアクセス可能です。こちらを入力してください⇒ <https://x.gd/iwRnU>

ホットトピックス

エイブルグループが行っている様々な活動の情報をお届けします。

高齢者受け入れのための安心サポート

「エイブルシニアパック」がスタートしました。

高齢者の受け入れによる
少子高齢化と空室対策

エイブルより、オーナー様へのご案内です。

エイブルは、高齢者の入居受け入れに伴う「事故・孤独死の不安」「家賃滞納リスク」「事務手続きの負担」などを軽減するため、高齢者受け入れに必要な安心サポートをひとまとめにした「エイブルシニアパック」を2025年11月11日にリリースしました。

見守り機器の設置、緊急駆け付け、健康相談、家賃保証、孤独死保険などを一括で提供し、オーナー様が安心して高齢者を受け入れられる環境を整備しています。

東海エリアで行ったトライアルでも好評で、2025年11月に全国展開が決定。少子高齢化が進む中、空室対策としてもご活用いただけるサービスです。詳しくは左のQRコードよりご確認ください。

「エイブルシニアパック」ホームページはこちら

エイブル

シニアパック

70歳からのお部屋探し